

感性の輝き増す時季

校長 石村直義

いつまでも続いた厳しい暑さが漸く落ち着き、校内でも上着やセーター姿が多くなってきました。校庭の銀杏の葉も黄色が増し、桜の落ち葉が舞っています。秋晴れの青空は夏のような派手さはありませんが、どこまでも高く空気の透明感を感じます。季節の巡りを思います。「秋の風物に心を留め 感性を高めよう」という生活目標を掲げました。心を砕き、ちょっと立ち止まって目や耳や鼻、風や温度を感じる肌を少し敏感にしてみましょう。

吹奏楽コンクール、写真展や美術展、音楽祭や弁論大会が行われました。今月もお茶会や放送の大会、マーチングコンテスト等が行われます。芸術・文化は秋だけのものではありませんが、鑑賞したり聴き入ったりするには良い季節です。書物をゆったりとした気持ちで読み味わうこともこの季節には似つかわしく、多忙な中であっても豊かな思いに浸ることができます。今まで体験したことのない時間や場所や環境に、思いがけず引き込まれている自分にはと気づかされたりするのも読書ならではの興味深い瞬間です。図書委員の作るKwassui Libraryを手がかりに良書に出逢ってください。

季節は少し先取りですが、全校でクリスマスカード作りが始まりました。毎年の奉仕とわかちあいの取組です。さまざまな理由によって長く家族と離れ施設にあって過ごす方、福祉施設に生活する子どもたち、ご高齢ながら思いを寄せてくださる活水同窓生などへ、皆さん一人ひとりが作るクリスマスカードによって救い主誕生の恵みが伝えられます。心を込めて仕上げてください。

高校Ⅲ年生の多くが、自分の進路をきり拓く試験を前に、熱心な学びと準備とを重ね、試験に臨みつつあります。1月の共通テストのカウントダウンにチクっとする思いになっている人もいることでしょう。自分の志望をしっかりと見つめ、精一杯の準備をもってそれぞれのその日を迎えてください。受験生ばかりでなく、全校で「向上心をもって 積極的な学習をしよう」の学習目標に励みましょう。学ぶことは変わることです。新しいことを知ることで、今までの自分が一つまた一つと確実に大きく変わります。

中高秋のオープンスクール

10月12日（土）の午前中に中学校のオープンスクールが開かれました。多くの参加者の皆さんに来場いただきました。オープンスクールでは、模試、チャペルにて全体会や自由参加プログラムを開催しました。全体会では、学校紹介や行事紹介、部活動紹介を在校生が発表し活水の学校生活や魅力を伝えることができ、有意義のある時間となりました。その後、参加者の皆さんと直接交流ができる交流会を実施し、かるたゲームやレクリエーション、質問会などを行い、楽しい交流会でした。また、自由参加プログラムでは校内探検やオンライン英会話など実施し、充実したオープンスクールを行うことができました。参加してくれた皆様ありがとうございました。（江上晴香）

午後からは、高校のオープンスクールが開かれました。中学3年生の生徒と保護者、合わせて約137名の方が来校してくださいました。チャペルではコーラス部樟TwinkleStars・軽音部のウェルカムコンサートに始まり、ビブリオバトル、YWCAの生徒による礼拝体験などなど生徒中心の歓迎アトラクションが行われました。また在校生との交流会では、リーダーを中心にゲームで盛り上がった後、学校生活に関する質問に丁寧に答えたり、いい雰囲気での交流が行われました。その後、授業体験が行われ活水での高校生活を体験していただくことができました。自由参加プログラムでは、部活体験、校内体験、オンライン英会話など、どのプログラムも盛況でした。参加者の感想には、「ビブリオバトルの発表がすごく魅力的に感じて、自分もあんな風になりたいと思った」「在校生が優しく、交流会がとても楽しかった」「体験授業では、将来になりたい自分になれるような授業が活水で学べるといった」など嬉しいご感想をたくさんいただきました。（奥田牧子）

高Ⅰ、活水女子大学の説明会

高校Ⅰ年生は、10月9日（水）のLHRの時間を使って、活水女子大学説明会に参加しました。講師は、国際文化学科の八坂先生、食生活健康学科の藤先生、生活デザイン学科の小畑先生、子ども学科の余公先生と福井先生、看護学科の原田先生です。

生徒たちは、希望の学科を2つ選んで受講しました。約20分ずつと短い時間でしたが、生徒たちは、大学の先生の講義を直接受けられる貴重な経験をさせていただき、先生たちの話に熱心に耳を傾けていました。一人ひとりが、刺激を受け、進路実現への想いを強くすることができました。2年後、全員が希望の進路に進めると良いですね。女子大の先生方、ありがとうございました。（重松洋平）

活水中高

受験相談会

11月9日（土）

11月16日（土）

【時間】9:00~12:00

*詳細はHPでご確認ください。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|-------------|----------------|-----------|-----------|-------------|-----------|----------------|--------------|----------------|-----------------|----------|-------------|---------|-----------|---------|-------------|
| 2月 12月行事予定 代休 | 30 （土） | 29 （金） | 26 （火） | 23 （土） | 21 （木） | 19 （火） | 18 （月） | 16 （土） | 13 （水） | 11 （月） | 10 （日） | 9 （土） | 8 （金） | 7 （木） | 11月行事予定 | | | |
| | 創立記念式典 | 中学特別行事 | 高校期末考査（28日） | 活水女子大学内部推薦入試Ⅱ期 | 中学弁論大会 | 期末考査時間割発表 | ツリー点灯式（放課後） | 高Ⅰ特進Ⅲ土曜課外 | 活水女子大学内部推薦入試Ⅰ期 | （親子でクリスマス準備） | （40分授業・5〜7カット） | 活水中高入試説明会・受験相談会 | 英検二次 | 中高校生徒会役員任命式 | | クリスマス装飾作り | （40分授業） | 避難訓練（40分授業） |



今月の聖句

「見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。」
（コリントの信徒への手紙二 4章18節）

私達は、見るということ、見えていることに確かさを置く、そうした文化・社会に生きています。しかしながら、目に見えないものであっても存在すること、その大きさや大切さについては、皆さんも良く知っていると思うのです。誰かを愛する、大切に思うという気持ち、信頼するという思いは、何らかの形にして表すこともできますが、思いそのものを目にはできません。たとえ見えなくても、愛がどれだけ人の心に響き、その人を動かし、人と人とを確かに繋ぐものであるか、これを否定する人はいないでしょう。神様の愛や慰め、聖霊の力も目には見えませんが、確かに私達を包んでくれているのです。（石村直義）

中1 宿泊研修

10月3日（木）、4日（金）に島原へ宿泊研修に行きました。1日目は雲仙岳災害記念館見学とフィールドワークを行い、旧大野木場小学校、砂防未来館、土石流被災家屋保存公園を見学しました。宿舎では、レクレーション、花火などをして楽しく過ごし、夜は1つの大きな部屋で14名が布団を並べて寝床につきました。2日目は総合学習（テーマ：生命（いのち））の一環として長崎ペンギン水族館に行き、生き物の生命について学びました。



（生徒の感想）
・島原の自然災害で、多くの被害が起きたことを初めて知りました。被害にあった建物は、ガラスが吹き飛ばされ、柱が曲がり、レンガはバラバラになっている状態に驚きました。災害の大きさや命の大切さについて学ぶことができました。

・宿泊学習は、みんなで考えを出し合うことで知らないことを知っていく楽しみがあることに気が付きました。そして1日友達と一緒に過ごせるうれしさもあり、とても充実した時間でした。

中2 地域防災マップ作り

10月4日（金）に長崎市防災危機管理室の方をお迎えして、防災についてのお話を聞きました。近年の災害や非常時の行動について学び、自分の家からどこに避難すればいいかを、防災マップを使いながら知ることができました。お話を聞いた藤原純希さんは「日頃から、避難場所をマップで確認したり、防災グッズの準備をしたりして、今日学んだことを活かしていきたいです」と感想を述べました。



（馬場彬）

中3 福祉講演

10月4日（金）ながよ光彩会から4名の講師の方が来てくださいました。直接、施設で働いている方の話を聞いたり、難聴の方の聞こえ方を実際に体験したりと有意義な時間となりました。講演の後に、12月の施設訪問に向け、話し方の練習や質問する内容を考えました。生徒は、「12月におじいちゃんおばあちゃんに関わる機会を楽しみにしているので、それに向けてしっかり準備をしていきたい。行くのを楽しみにしています。」と話していました。



（向井杏奈）

長崎スタジアムシティ グランドオープンセレモニー

10月14日、長崎スタジアムシティオープニングセレモニーの中で演奏をしました。前日福山雅治さんがライブをしたのと同じステージでの演奏でとても豪華な舞台でした。巨大スクリーンに映し出され大変光栄でした。オープニング終了後場所を移動しミニコンサートも行いました。多くのお客さまが足を止め聴いてくださいました。



（杉町たまみ）

吹奏楽コンクール全国 銀賞

10月20日、宇都宮市文化会館にて第72回全日本吹奏楽コンクールが行われました。昨年度までは名古屋だったので改修工事の関係で宇都宮へと場所が変更になりました。練習会場や宿泊施設は宇都宮では取れなく、群馬で練習や宿泊をしました。

会場は超満員。トイレに行くだけでも大混雑でした。また隣には有名な高校ばかり。

本番はあつという間であまり覚えていませんが、生徒達はこの大きな大会で十分に練習の成果を発揮しました。結果は銀賞。確かに悔しい結果ですが、各支部から集まった30校の中唯一の中学生も一緒に演奏したのは活水のみ。また200名からなる沢山の部員からオーディションで選ばれたメンバーではなく、全員がレギュラーの中よく健闘しました。

また来年も宇都宮です。参加できるように頑張ります。

（杉町たまみ）



大会等成績

〈中・高吹奏楽部〉

全日本吹奏楽コンクール 銀賞

九州マーチングコンテスト 金賞

並びに全日本マーチングコンテスト九州代表推薦

〈音楽〉

ながさき”若い芽”のコンサートオーディション

声楽部門 優良賞 土井口清葉

ピアノ部門 奨励賞 田添音詞

pia-conピアノコンクールティア

ロマン派部門中学生以下の部 優良賞 高野萌々香

連弾部門中学生以下の部 優良賞 高野萌々香

〈放送〉

長崎県高等学校総合文化祭九州高校放送コンテスト
県南地区大会

アナウンス部門 優良賞 岩崎 史佳

朗読部門 優秀賞 今里 ひより

優秀賞 坂井 みき

優良賞 富田 麻裕

〈中・高新体操部〉

長崎市中学校新人大会 新体操競技

団体 優勝 (大石、谷口、井上、北原、佐々木)

個人 優勝 北原聖妃 第2位 大石仁菜

第3位 谷口玲奈

長崎県中学校新人大会 新体操競技

団体 優勝 (大石、谷口、井上、北原、佐々木)

個人 第2位 北原聖妃

第3位 大石仁菜

市民体育・レクリエーション祭 新体操競技

ジュニア団体 準優勝 (大石、谷口、井上、北原、佐々木)

個人競技 高校生の部

ボール 第1位 平井彩摘 第2位 近藤未昊

クラブ 第1位 久米つづり 第2位 遠藤心花

第3位 近藤未昊

リボン 第3位 久米つづり

個人競技 中学生の部

ボール 第1位 北原聖妃 第2位 大石仁菜

第3位 谷口玲奈

フープ 第1位 北原聖妃

第3位 佐々木ひなの

クラブ 第1位 大石仁菜 第2位 松村星彩

第3位 近藤晏名

リボン 第1位 松村星彩

〈弓道〉

市民体育・レクリエーション祭 弓道競技

高校女子団体

第1位 活水A (田邊・川田・中山)

第2位 活水F (木村・永田・平田)

第4位 活水B (川津・杉永・山中)

第5位 活水D (酒井・松尾・高田)

高校女子個人 優勝 川田心晴

第3位 山中優 第5位 田邊優

第6位 平田明日羽 第7位 木村妃織

第8位 松尾理央

〈弁論〉

長崎県高等学校総合文化祭

最優秀賞 竹内侖

全九州高等学校文化祭及び かがわ織文祭2025

の出場権を獲得

(岩永崇史)